

別記

平成 年 月 日

山形県知事 吉村美栄子 殿

申請者 所在地
名 称
代表者名

印

平成30年度山形県 3 R 研究開発事業費補助金（先導的研究開発事業）に係る
補助事業審査申請書

平成30年度山形県 3 R 研究開発事業費補助金（先導的研究開発事業）に係る事業計画の
審査を受けたいので、平成30年度山形県 3 R 研究開発事業費補助金募集要領に基づき、下
記の書類を添付して事業計画書を提出します。

記

添付書類

- ・事業計画書（別記様式第 1 号）
- ・事業者の概要（別記様式第 1 号－ 2、別記様式第 1 号－ 3）
- ・事業費内訳（別記様式第 1 号－ 4）
- ・評価シート（別記様式第 1 号－ 5）
- ・会社案内（無い場合は、会社の概要が分かる資料）
- ・事業の採算性を示す年次計画書（様式は任意）

事業計画書

研究開発 テーマ	(例)□□における□□のための□□に関する研究開発											
対象となる 廃棄物	(例)□□で発生する□□汚泥											
企業・事業者 概要	企業・事業者名(フリガナ)				代表者名(フリガナ)				担当者名・所属・部局・役職名			
	電話番号		FAX番号		E-mailアドレス				所在地			
									〒			
	創業・法人設立			資本金			業種			従業員数		
	年 月創業				万円				業		人	
	年 月法人設立											
	業務内容				直近3か年の業績							
					年 月期		年 月期		年 月期			
					売上高		千円		千円		千円	
				当期利益		千円		千円		千円		
共同研究者 (企業、大学、 研究機関等)												
研究開発の 主たる実施場所	名称			所在地						〒		
事業の日程	開始予定 年 月 日				完了予定 年 月 日							
事業費	H 年度			H 年度			H 年度			合計		
	千円			千円			千円			千円		
<事業の目的・ポイント>												
<p>【研究の概要】</p> <p>計画の全体概要が分かるように、廃棄物の状況、3Rに取り組む技術開発の状況など出来るだけ、具体的数値等も用いて記載してください。2年目以降の申請の場合は、前年度までの実績も踏まえて記載してください。</p>												

【目的・目標値】

この研究に係る目的、目標値について具体的に記載してください。

【ポイント】

提案される事業のポイントはどこにあるのか（これまでの研究開発と比較して何が異なり、何が重要なポイントなのか）を記載してください。併せて別紙に本事業の概要・ポイントを、イラスト等を用いてわかりやすく記載してください。

<これまでの取組状況>

本事業で開発しようとする技術について、事業の提案者においてこれまでどのような取組みを行ってきたのかを記載してください。特にこれまでの取組みにおける開発しようとする技術の達成度合（完成100%に対する進捗状況）を記載してください。

<事業の必要性>

本事業の3Rに係る必要性、事業者、県内における3R推進上の寄与等について記載してください。

<事業の新規性・独創性>

本事業の技術・研究開発の難易度や新規性、独創性について記載してください。

<事業の発展性・市場性>

本事業の事業化に伴う発展性、市場性について、市場規模なども踏まえ具体的数値を用いて記載してください。

<3R推進の効果>

地域の実情、特性等を踏まえた本事業による効果等を記載してください。また、できる限り定量的な説明としてください。（特に、研究開発成果を実用化する場合、原料として使用する廃棄物の種類、量、収集計画（保管場所、保管方法、収集費用等）と、実用化に伴い新たに発生する廃棄物の種類、量、処理処分計画についてもわかりやすく記載してください。）

<3R推進以外の環境・安全面の配慮>

本事業の対象となる廃棄物の発生抑制や再利用の効果以外に、副次的に環境負荷の低減や安全面での効果などを記載してください。

<環境マネジメント等の取組状況>（該当を○で囲んでください）

- ① ISO14001
- ② エコアクション21
- ③ 自社環境管理規定

<技術開発の状況>

① 国内外での技術水準と提案事業の目標とする技術水準との関係

② 今後の技術開発要素と提案事業で行おうとする技術開発の関係

<実施体制>

研究開発の実施体制・組織を記載してください。その際、複数の研究者が実施する場合には、どのような分担関係になるのかを記載してください。

<関連する他の助成制度の申請について>

他の助成制度でこれまでに実施した類似の技術開発の有無と、助成制度名、事業（課題）名、概ねの予算規模、本事業との関係について記載してください。また、他の助成制度を応募する予定の有無と、予定している場合にはその助成制度名、事業（課題）名、概ねの予算規模、本事業との関係を記載してください。

<事業の工程表> ※研究開発項目毎に矢印(← →)で記載してください。

研究開発 項 目	H 年度				H 年度				H 年度			
	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-3 月	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-3 月	4-6 月	7-9 月	10-12 月	1-3 月

<事業の年度目標>

年度	目 標
H 年度	
H 年度	
H 年度	

事業者の概要(申請者及び共同研究企業等)

名 称					
所在地等	電話番号		FAX番号		
資本金	万円	設立年	年 月	従業員数	人
業種・ 業務内容					

財務状況(法人の場合)

(単位:千円)

項目	期別	第 期(直近)	第 期(2期前)	第 期(3期前)
		年 月 日~ 年 月 日	年 月 日~ 年 月 日	年 月 日~ 年 月 日
売上高 A				
経常利益 B				
総資本 C				
自己資本 D				
流動資産 E				
流動負債 F				
総資本経常利益率(%) $B/C \times 100$				
売上高経常利益率(%) $B/A \times 100$				
自己資本比率(%) $D/C \times 100$				
流動比率(%) $E/F \times 100$				

※ この資料は、過去3期の財務諸表により作成してください。また、過去3期分の貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書等の決算報告書(創業間もないなど未決算の企業等については、決算見込)を添付してください。

※ 「総資本 C」には「負債・純資産合計」を、「自己資本 D」には「純資産合計」を記入してください。

※ 金額は、百円の単位を四捨五入し、千円単位で記入してください。率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで記入してください。

事業費内訳

(単位：千円)

区分	H 年度	H 年度	H 年度	合計	明細
原材料費					※区分ごとに内訳を明示してください。書ききれない場合は、別紙として添付してください。
機械装置・ 工具器具費					
外注加工費					
謝金					
費用弁償					
委託費					
共同研究費					
その他の 経費					
補助対象事 業費総額①					
うち 補助金額					
補助対象外 事業費②					
事業費の合 計(①+②)				(a)	

※ 補助金額は補助対象事業費総額の3分の2以内。千円未満は切り捨て。

※ 消費税及び地方消費税抜きの金額を記入してください。

資金調達計画

(単位：千円)

項目	金額	明細
自己資金		複数で申請する場合は、それぞれの構成事業者の支出金額を記載して下さい
借入金		金融機関名を記入してください
補助金		この事業の補助金額を記入してください
その他		
計	(b)	

※ (a)=(b)になるように記入してください。